



きかは使郵

京東



石川三郎
果鴨
監獄



七十
七
二

造製局耐印

行發省信連

31
6204
70



世界病(である)の~~あつ~~とんた
こつ健保におりもたいまうい
獄も近づいたので一日指し
おつてはるの今年はスー振
で聖所のまを十名にききしれ
毎の蓮花中の咲折れた肥の
を著るともをさすのさるがら散
してはるの胃腸もぬしはるは
やうだが天氣やはるすのか極
直ぐあつとるまは困るの東
京は大乱早だ、政所の度更と強
近すのを、日然のま度、必要
路で仕方はある、此のまでも罪
どもあると備はるよの御まや
務言者や政を人が益に御まする
と結のるひだ、ちほ中村町
サ
幸は